



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月2日

上場会社名 株式会社南都銀行 上場取引所 東  
 コード番号 8367 URL <https://www.nantobank.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役頭取 (氏名) 橋本 隆史  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 田原 久義 (TEL) 0742-27-1552  
 四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	64,097	6.6	12,440	△5.1	8,891	△7.3
2023年3月期第3四半期	60,091	2.9	13,110	△11.4	9,595	△5.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 24,172百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 △27,454百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	280.01	—
2023年3月期第3四半期	298.78	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	6,756,495	283,381	4.1
2023年3月期	6,542,117	262,798	4.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 283,381百万円 2023年3月期 262,798百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	40.00	—	73.00	113.00
2024年3月期	—	40.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	64.00	104.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 配当金の内訳 2023年3月期末 普通配当 40円00銭 特別配当33円00銭

2024年3月期末(予想) 普通配当 40円00銭 特別配当24円00銭

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	160.9	11,000	132.4	343.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	33,025,656株	2023年3月期	33,025,656株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,270,065株	2023年3月期	1,273,761株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	31,754,520株	2023年3月期3Q	32,113,641株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(重要な後発事象)	6
3. 補足情報	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は国債等債券売却益や外国為替売却益の減少によりその他業務収益が減少しましたが、リース売上の増加により役務取引等収益が増加したこと及び株式等売却益や貸倒引当金戻入益の増加によりその他経常収益が増加したことなどから、前年同四半期と比べ40億5百万円増加して640億97百万円となりました。

一方、経常費用につきましては、国債等債券売却損の減少によりその他業務費用は減少しましたが、債券貸借取引支払利息や借入金利息の増加により資金調達費用が増加したことや、貸出金償却や株式等売却損の増加によりその他経常費用が増加したことなどから、前年同四半期と比べ46億74百万円増加して516億56百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同四半期と比べ6億69百万円減少して124億40百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期と比べ7億3百万円減少して88億91百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における連結財政状態につきましては、総資産額は前連結会計年度末比2,143億円増加して6兆7,564億円となりました。また、純資産額は前連結会計年度末比205億円増加して2,833億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、預金は、個人預金や法人預金が増加したことから、前連結会計年度末比896億円増加して当第3四半期末残高は5兆8,053億円となりました。

また、貸出金につきましては、中小企業向け貸出や住宅ローンが増加したことから前連結会計年度末比1,159億円増加して当第3四半期末残高は4兆603億円となりました。有価証券につきましては、地方債や投資信託等のその他の証券が増加したことなどから、前連結会計年度末比475億円増加して当第3四半期末残高は1兆3,680億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに業績が進捗しているため、2023年11月13日に公表しました計数から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,085,005	1,131,889
買入金銭債権	1,503	1,518
金銭の信託	43,579	44,064
有価証券	1,320,545	1,368,095
貸出金	3,944,387	4,060,357
外国為替	1,354	1,571
リース債権及びリース投資資産	26,221	27,938
その他資産	72,006	77,602
有形固定資産	40,493	41,138
無形固定資産	4,674	4,633
繰延税金資産	17,046	10,401
支払承諾見返	8,759	7,395
貸倒引当金	△23,461	△20,110
資産の部合計	6,542,117	6,756,495
<b>負債の部</b>		
預金	5,715,665	5,805,316
譲渡性預金	8,140	28,659
コールマネー及び売渡手形	-	50,000
債券貸借取引受入担保金	139,161	171,807
借入金	356,490	351,567
外国為替	806	473
信託勘定借	4,659	4,180
その他負債	32,699	40,848
退職給付に係る負債	11,916	11,783
睡眠預金払戻損失引当金	76	72
偶発損失引当金	831	879
株式報酬引当金	96	114
特別法上の引当金	3	3
繰延税金負債	11	11
支払承諾	8,759	7,395
負債の部合計	6,279,318	6,473,114
<b>純資産の部</b>		
資本金	37,924	37,924
資本剰余金	34,749	34,749
利益剰余金	200,383	205,679
自己株式	△3,418	△3,411
株主資本合計	269,639	274,941
その他有価証券評価差額金	△6,537	6,104
繰延ヘッジ損益	95	2,631
退職給付に係る調整累計額	△398	△296
その他の包括利益累計額合計	△6,840	8,439
純資産の部合計	262,798	283,381
負債及び純資産の部合計	6,542,117	6,756,495

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
経常収益	60,091	64,097
資金運用収益	37,583	37,760
(うち貸出金利息)	25,505	27,604
(うち有価証券利息配当金)	10,946	7,778
信託報酬	12	20
役務取引等収益	17,524	18,195
その他業務収益	3,415	2,468
その他経常収益	1,554	5,653
経常費用	46,981	51,656
資金調達費用	2,270	5,757
(うち預金利息)	221	205
役務取引等費用	9,609	10,306
その他業務費用	4,483	3,691
営業経費	29,634	29,847
その他経常費用	985	2,052
経常利益	13,110	12,440
特別利益	93	93
固定資産処分益	93	93
特別損失	55	101
固定資産処分損	29	101
減損損失	26	-
税金等調整前四半期純利益	13,148	12,432
法人税、住民税及び事業税	3,406	3,670
法人税等調整額	146	△128
法人税等合計	3,553	3,541
四半期純利益	9,595	8,891
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,595	8,891

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
四半期純利益	9,595	8,891
その他の包括利益	△37,049	15,280
その他有価証券評価差額金	△39,724	12,642
繰延ヘッジ損益	2,564	2,536
退職給付に係る調整額	110	101
四半期包括利益	△27,454	24,172
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△27,454	24,172

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(役員報酬B I P信託)

当行は、当行の取締役(社外取締役、監査等委員である取締役及び国内非居住者を除く。以下同じ。)を対象とした役員報酬B I P信託を導入しております。

1 取引の概要

役員報酬B I P信託は、中長期的な業績向上と企業価値増大への貢献意欲を高めることを目的とした役員インセンティブ・プランであり、役位や業績目標の達成度等に応じたポイントが当行取締役に付与され、そのポイントに応じた当行株式及び当行株式の換価処分金相当額の金銭が当行の取締役退任時(監査等委員でない取締役を退任し、監査等委員である取締役に就任した場合を含む。)に交付又は給付される株式報酬型の役員報酬であります。

2 信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する会計処理

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成27年3月26日)に準じております。

3 信託が保有する自社の株式に関する事項

(1) 信託における帳簿価額は、前連結会計年度末143百万円、当第3四半期連結会計期間末134百万円であります。

(2) 信託が保有する自社の株式は、株主資本において自己株式として計上しております。

(3) 期末株式数は、前連結会計年度末73千株、当第3四半期連結会計期間末68千株であります。

期中平均株式数は、前第3四半期連結累計期間73千株、当第3四半期連結累計期間70千株であります。

(4) 上記(3)の期末株式数及び期中平均株式数は、1株当たり情報の算出上、控除する自己株式に含めております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



## 3. 補足情報

2024年3月期第3四半期決算の概要は、以下のとおりであります。

## (1) 2024年3月期第3四半期損益状況【連結】

- 当第3四半期の連結の経営成績は、前年同四半期比で資金利益が減少しましたが、与信関連費用が減少し、株式等関係損益は増加しました。
- 以上の結果、「経常利益」は124億円、「親会社株主に帰属する四半期純利益」は88億円と、いずれも前年同四半期比減益となりましたが、通期公表業績予想に対する進捗は概ね順調に推移しています。
- 「顧客向けサービス業務利益」は、営業経費が増加しましたが、貸出金利息が増加したことから、前年同四半期比16億円増加の55億円となりました。

〔ご参考〕

(単位:百万円)

(単位:百万円)

		2024年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	前年同期比	2023年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	2024年3月期 通期公表業績予想 (年間)
1	連結粗利益	38,687	△ 3,486	42,174	
2	資金利益	32,002	△ 3,311	35,313	
3	役務取引等利益	7,908	△ 19	7,928	
4	その他業務利益	△ 1,223	△ 156	△ 1,067	
5	営業経費	29,847	213	29,634	
6	貸倒償却引当費用	1,174	538	636	
7	貸倒引当金戻入益	2,318	2,318	—	
8	償却債権取立益	240	△ 98	339	
9	株式等関係損益	1,329	1,342	△ 12	
10	その他	886	6	879	
11	経常利益	12,440	△ 669	13,110	16,500
12	特別損益	△ 7	△ 46	38	
13	税金等調整前四半期純利益	12,432	△ 715	13,148	
14	法人税等合計	3,541	△ 12	3,553	
15	四半期純利益	8,891	△ 703	9,595	
16	親会社株主に帰属する四半期純利益	8,891	△ 703	9,595	11,000
17	与信関連費用	△ 1,384	△ 1,681	297	
18	顧客向けサービス業務利益	5,592	1,632	3,959	7,300

- (注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役務取引等収益-役務取引等費用)  
+(その他業務収益-その他業務費用)
2. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## (2) 2024年3月期第3四半期損益状況【単体】

- ・ 資金利益及びその他業務利益が減少したことから、「コア業務純益」は前年同四半期比60億円減少の81億円となりましたが、「コア業務純益(除く投資信託解約損益)」は前年同四半期比9億円減少の114億円となりました。
- ・ 国債等債券損益や株式等損益が増加し、与信関連費用は減少した一方で、コア業務純益が減少したことから、「経常利益」は120億円、「四半期純利益」は88億円と、いずれも前年同四半期比減益となりましたが、通期公表業績予想に対する進捗は各項目とも概ね順調に推移しています。
- ・ 「顧客向けサービス業務利益」は、役務取引等利益が減少し、経費も増加しましたが、貸出金利息が増加したことから、前年同四半期比15億円増加の43億円となりました。

		(単位:百万円)			[ご参考] (単位:百万円)
		2024年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	前年同期比	2023年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	2024年3月期 通期公表業績予想 (年間)
1	コア業務粗利益	36,088	△ 5,764	41,852	
2	資金利益	32,520	△ 3,522	36,042	
3	役務取引等利益	4,958	△ 273	5,231	
4	その他業務利益 (除く国債等債券損益)	△ 1,389	△ 1,968	578	
5	経費	27,943	262	27,681	
6	コア業務純益	8,144	△ 6,026	14,170	10,200
7	コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	11,444	△ 997	12,442	
8	国債等債券損益	96	2,054	△ 1,958	
9	実質業務純益	8,241	△ 3,971	12,212	
10	一般貸倒引当金繰入額	—	259	△ 259	
11	業務純益	8,241	△ 4,231	12,472	
12	臨時損益	3,832	3,438	394	
13	うち株式等損益	1,329	1,342	△ 12	
14	うち不良債権処理額	880	228	652	
15	うち貸倒引当金戻入益	2,321	2,321	—	
16	うち償却債権取立益	181	△ 22	203	
17	経常利益	12,074	△ 793	12,867	16,000
18	特別損益	△ 7	△ 49	41	
19	税引前四半期純利益	12,066	△ 842	12,909	
20	法人税等合計	3,182	49	3,133	
21	四半期純利益	8,883	△ 891	9,775	11,000
22	与信関連費用	△ 1,622	△ 1,811	188	
23	顧客向けサービス業務利益	4,368	1,596	2,772	5,700

## (3) 預金、貸出金の残高(単体)

(単位:億円)

		2023年12月末			2022年12月末	
		2023年12月末	2022年12月末比	2023年3月末比	2022年12月末	2023年3月末
1	預金等(末残)	58,454	750	1,096	57,704	57,358
2	預金	58,167	769	890	57,398	57,276
3	うち個人預金	44,191	602	916	43,588	43,274
4	譲渡性預金	286	△18	205	305	81
5	貸出金(末残)	40,848	1,153	1,181	39,694	39,666
6	うち住宅ローン	11,534	352	263	11,181	11,270
7	(ご参考) 中小企業等貸出金(末残)	26,970	868	914	26,102	26,056

(注) 預金等=預金+譲渡性預金

## (4) 個人預かり資産の残高(単体)

(単位:億円)

		2023年12月末			2022年12月末	
		2023年12月末	2022年12月末比	2023年3月末比	2022年12月末	2023年3月末
8	個人預かり資産	1,819	142	91	1,677	1,727
9	外貨預金	46	△9	△8	56	55
10	公共債	103	△8	△4	111	107
11	投資信託	1,670	160	105	1,509	1,565

## (5) リスク管理債権(金融再生法開示債権)の状況(単体)

(単位:億円)

		2023年12月末			2022年12月末	
		2023年12月末	2022年12月末比	2023年3月末比	2022年12月末	2023年3月末
12	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	42	10	7	32	35
13	危険債権	440	△7	△22	447	462
14	要管理債権	90	16	△1	73	91
15	三月以上延滞債権	1	△1	0	3	1
16	貸出条件緩和債権	88	18	△1	69	89
17	小計(a)	573	20	△16	553	589
18	正常債権	40,780	1,087	1,160	39,693	39,620
19	合計(b)	41,354	1,107	1,144	40,246	40,209
20	開示債権比率(a)/(b)	1.38%	0.01	△0.08	1.37%	1.46%

## (6) 自己資本比率(国内基準)

2023年12月末自己資本比率(国内基準・速報値)

(単位:百万円)

		2023年12月末	
		連結	単体
1	自己資本比率	9.21%	8.92%
2	自己資本の額	280,006	268,597
3	リスク・アセットの額	3,038,000	3,009,164
4	総所要自己資本額	121,520	120,366

[ご参考]

2023年3月末(実績)	
連結	単体
9.25%	8.95%

(注) 総所要自己資本額 = リスク・アセットの額×4%

## (7) 有価証券評価損益(単体)

(単位:百万円)

		2023年12月末			2022年12月末		
		評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
5	満期保有目的の債券	△ 112	9	121	△ 60	24	84
6	その他の有価証券	5,725	54,744	49,018	△ 38,551	39,650	78,201
7	株式	50,654	50,717	62	38,400	38,496	95
8	債券	△ 12,022	872	12,894	△ 15,806	370	16,177
9	その他	△ 32,907	3,154	36,061	△ 61,144	783	61,927
10	うち外債	△ 6,439	1,215	7,654	△ 14,221	35	14,256

[ご参考]

		2023年3月末		
		評価損益	評価益	評価損
11	満期保有目的の債券	△ 162	5	168
12	その他の有価証券	△ 12,485	43,039	55,525
13	株式	40,375	40,488	112
14	債券	△ 7,771	1,468	9,240
15	その他	△ 45,089	1,082	46,172
16	うち外債	△ 3,120	630	3,751